

探究デザイン部通信

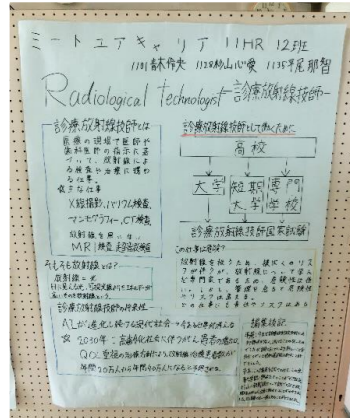
本日より2学期が始まります。1学期の1年次は“Meet your career”で適切な進路選択ができるよう自己理解やキャリアプランニング等の活動をし、2年次は“針路学”で下北ジオパークをテーマに課題研究の手法を学びました。3年次はいよいよ本格化する進路活動に向けて、まずは課題研究発表会を一つの土台として終えました。探究デザイン部通信では、これらの授業の取り組みを紹介していきます。

1 1年次 産業社会と人間 MEET YOUR CAREER

目的 生徒の自己理解と職業・学問理解、社会に出るために、鍛えたい力について理解を深める。
日程 6月7日(火) 講演会、職業研究
6月8日(水) 職業研究、クラス内発表と評価



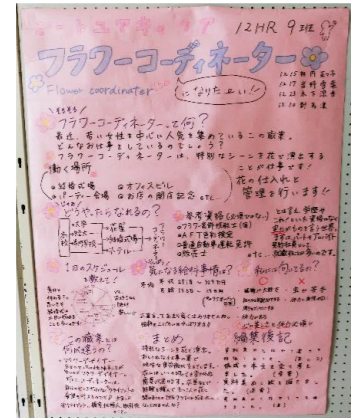
■ 放射線師



11HR 平尾 那智

私達はこの職業について深く知らず、この職業について知るところから始まりました。理解を深めていき、それを新聞にまとめました。シンプルに仕上げたかったので、文字だけを使い、色も少なくしました。発表では声の大きさをトーン、目線、図を指すなどの工夫をしました。今日知らなかったことを知り、まとめて発表する大変さがわかりました。今回の知ったことを将来の選択に活用したいと思います。

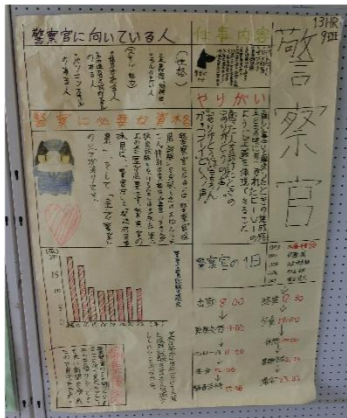
■ フラワーコーディネーター



12HR 對馬 凜

私は今回、フラワーコーディネーターについて調べました。私は今まで、この職業のことをよく知りませんでしたでしたが班の人と協力して、仕事内容や必要な資格などについて調べることができました。今回の活動を通して、自分の将来の選択肢の一つ増やすことができました。この経験をこれからの進路選択にいかしていきたいです。

■ 警察官



13HR 伊藤 成

1つの新聞を5人で協力して作成したのがとても大変でした。私が今回調査したのは警察官についてです。警察官の仕事内容、警察官に向いているかどうか、やりがい、警察官に必要な資格、警察官の1日の流れなどについて調べました。調査しながら感じたことは思ったより警察官の大変さを感じました。そんな大変な中、人を助けるということにびっくりしました。

■ 保育士



14HR 澤谷 茉桜

私たちは保育士について調べました。この新聞には、保育士の一日のスケジュールや私が育ててきた保育園のこと、保育士の免許を取るまでなどを暗く書きました。私たちが調べていった上で、「混合保育」という単語が出てきました。「混合保育」とは異なる年齢の子どもが交流することで成長を促すことができることを初めて知りました。この経験を通して、他の職業についても詳しく調べてみたいと興味を持ちました。

1年次講評

「知っていること」の中からは、
「やりたいこと」は産まれない。

音楽が好きだ。だから歌手になろう。ということからの脱却を目指した企画でした。自分の関心事や適性を知りつつ、世の中にはこんな仕事もあるのか！であったり、身近に感じていた職業のなかにもこんな特徴があったのか！であったり、生徒はもちろん教員の我々もワクワクしながら、心と身体を動かし続けた2日間でした。やりたいことなんか、まだまだなくていい。いろんなものに触れて楽しい高校生活を過ごしていきましょう。(1年4組 担任 田畑俊)



2 2年次 針路学 課題研究

下北ジオパークワークショップ

日程 6月1日(水)
講師による説明、各班による課題発表
講師 ジオパーク推進員、ツアーガイド



むつ市役所のジオパーク推進員やツアーガイドの方が講師として来校し、地域の文化・自然・産業に関わる貴重なお話を聞くことができた。文献では調べることができない生きた情報に触れ、様々な疑問に答えてもらいながら、郷土への理解を深めていた。

ジオツアー

日程 6月9日(水)
東通コース、恐山・薬研コース、
大間・風間浦コース、脇野沢・川内コース



昨年度はコロナの影響で実施できなかったが、今年度は晴天にも恵まれ、生徒たちは久しぶりの校外学習を楽しんだ。課題研究でそれぞれの地域課題を考える中で、ツアーガイドの方の説明を聞きながら実際に現地を視察し、新たな発見や学びを得ることができた。

文化祭展示

日程 7月16日(土)、17日(日)
展示 下北ジオパーク課題研究
研究報告書



文化祭期間中に、2年次生徒の成果物「下北ジオパーク課題研究 研究報告書」を展示し、来校者や他年次への活動報告とした。

下北ジオパーク課題研究 研究報告書

内容 下北ジオパークワークショップとジオツアーでの調査内容をまとめる。



ジオパークの魅力 を可視化するためには

■ 報告書作成グループ
2236 山本結生
2222 菊池彩夏
2224 北川舞桜



2年次講評

書を持ってフィールドに出よう！

1学期はジオパークをフィールドに課題研究の練習をやってきました。本やインターネットで情報を集め、人の話を聞き、実際に見ることで、「下北ジオパーク＝自然+生活+文化」という重なりが見えてきたと思います。2学期からは個人の課題研究です。夏休みの活動をもとに自分のフィールド(研究テーマ)を見つけて探究していくことで、「知らなかった世界」、「自分とつながる世界」を発見するワクワクを追求していきましょう！(2年2組 担任 太田順一)

業研における 観光客減少の改善

■ 報告書作成グループ
2108 宮本愛叶
2104 金澤羽純
2129 寺田萌
2138 松本和華

3 3年次 針路学 課題研究

第8回課題研究発表会

目的 課題研究発表会の成果を発表し、探究型の学習活動を発展させる。発表会をとおして思考力・判断力・表現力の育成を図るとともに、地域に本校の取組みを紹介・理解してもらう。
日程 7月20日(水) ポスターセッション、ステージ発表、講評

ステージ発表

「職業人、生活者、地域社会の一員として社会の中でどのように生きていくか」ということについて深く考えるために、3年次は2年次から1年間かけて「課題研究」に取り組んできました。その総まとめとして、1学期終業式の日3年次生徒全員が成果発表をしました。研究テーマはそれぞれの興味関心に基づく内容で、生徒たちは最終成果を1、2年次や来賓、教職員へ共有、課題解決に向けて貢献しようと、それぞれの工夫を取り入れながら発表していました。



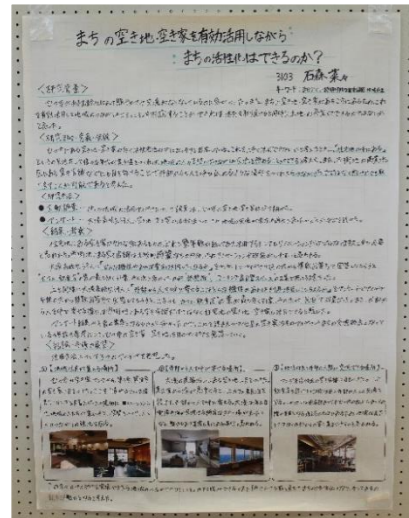
実際にやってみると、とても大事。



プレゼンのコツが少し掴めた気がします。

ポスターセッション

時間をかけた分、自分の成長に繋がった。



リサーチエスチョン
「まちなかの空き地・空き家を有効活用しながらまちの活性化はできるのか？」
31HR 石森菜々

課題研究は自分の進路で生かせるものを研究しましたが、研究にアンケートに最終報告書に…とにかかると多く、時間に追いつめられっぱなしでした。それでも最終的には納得のいく形にできたので満足です。発表で良いプレゼンができたのかと言われると難しい部分がありましたが、自分が調べたものの成果を他人に伝えるという貴重な体験が高校生のうちにできたことはとても大きな経験だと思うし、大きな学びも得られました。

3年次講評
調べることは、当たり前。
さらに深め、考えて。

今回おそらく生徒たちが一番苦労したのは、発表そのものでも模造紙やスライドづくりでもなく、研究結果報告書を記入することだったのではないのでしょうか。調べただけではただの「まとめ」。しかしそれでは研究とはいえない。研究にするためには、専門家へ聞いたり、データを集めて分析をしたりという”深める”作業が必要になります。深める作業を怠ると、自分の”考え”に結びつきません。考えがないと、報告書に書くことがない。この過程がどれだけ大変な作業で、何より大切なのだと今回の発表を通して気がついた人がいるのではないのでしょうか。

2学期からいよいよ本格化する進路活動で、これまでの「考え」を大いに反映させて欲しいと思います。怒濤の1学期でしたが、3年次生徒の底力が見えたような気がしました。

(3年3組 担任 成田佑香)

リサーチエスチョン
「病院で視覚・聴覚障害者が困らないための配慮とは？」
31HR 満間陽成

今回の課題研究で得た成果は、障害を理解することには限度があるということです。研究をする前は、障害を理解することによって障害者の理解を減らすことができると思っていたが、実験を通して障害者自身の苦しさを実感することは簡単なことではないということが分かりました。私が研究で導いた成果以外の、障害者へ対する様々な配慮の仕方があると思います。ぜひ調べてみてください。少しでも障害について興味を持ってもらえれば嬉しいです。



人に伝えることの大変さを学んだ。

リサーチエスチョン
「海洋汚染改善のためにどんなことができるか」
33HR 古川美波

去年から長い時間かけて調べてきたことを他人へ伝えるようにまとめた。海洋汚染改善の対策を考え実行したりと、行動に移さなければならないことはたくさんあったけど、頑張ってきたことを全校生徒の前で発表できたことは自分にとって良い経験になりました。最後まで間に合わなかったことがあったり、発表練習が不十分のまま本番に臨むことになったりしたので、先を見通すことを意識しようと思います。今後は海洋ゴミについて知ってもらえるようより研究を深めていきたいです。

リサーチエスチョン
「被災地での医療ニーズを素早く把握し命を守るには」
33HR 菊池陽菜里

研究テーマは自分の興味がある内容を選んだため、進路活動にも必要になる知識が得られた活動になりました。全校生徒の前での発表はあまり経験がなかったので、頭が真っ白になるくらい緊張をしました。しかし、自分のスキルが経験・知識ともに1ランクアップしたと実感できました。私の将来の夢は看護師です。今後は課題研究で培った数々を参考にして何事も真摯に取り組み、大学受験に臨もうと思います。



大切なのは、先を見据え、自分で考えること。

リサーチエスチョン
「どうすればむつ市や全国で寝たきりの老人を減らすことができるのか」
31HR 前田飛源

課題研究をするにあたり意識したことは2つあります。1つ目は、研究テーマの解決のために考えなければならないことは何か、調査すべきことは何か、それらは設定したテーマと関係があるのか、です。なんとなく調べたところで何の解決にも繋がらないと思い、計画を練りながら進めました。2つ目は、自分の意見をしっかり持つことです。本やインターネットで調べることが大切なことですが、それをまとめて成果として主張しても研究したとはいえないと思い、調べたことから自分は何を問題に思い、どう行動すればいいのか、自分で考えました。これは課題研究で一番大切なことだと思います。

2学期の予定

- 1年次
- 8/29 カタリバ
 - 9/15 上級学校見学
 - 10月 履修計画
 - 11月 年次発表
 - 12月 HERO 図鑑

- 2年次
- 8月～ 課題研究計画
 - 10月～ 研究活動
 - 11月 高校生模擬議会
 - 12月 研究中間報告説明

- 3年次
- 8月～ 進路活動
 - ・共通テスト、小論文、面接対策
 - ・志望理由書記入
 - 12月 1年間の振り返り